

☆☆☆手話はろう者の言葉です☆☆☆



生まれつき、または幼少時に聞こえなくなった聴覚障がい者にとって、音声言語の習得は大きなハンディがあります。そんな中、見て分かることは「手話」は貴重なコミュニケーションの手段です。手話で話す聴覚障がい者は自身のことを「ろう者」と呼ぶこともあります。

●コミュニケーション方法いろいろ



作成：糸島市聴覚障害者協会・糸島手話の会・糸島市福祉支援課
 問い合わせ先：糸島市福祉支援課 TEL (092)332-2073・FAX (092)321-1139

医療機関編

みんなが手話でコミュニケーション

～思いやいあふれるまちづくり～



こんな時は・・・

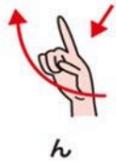
- 順番を呼ぶ時には肩に軽く触れてください。
- マスクで口元が見えません。話しかける時はマスクを外すか、筆談をお願いします。
- 筆談の際、文章が苦手な人がいます。検査や入院等の説明は簡潔にお願いします。
- カルテに「聴覚障がい者」と分かるような目印をつけて頂くと助かります。
- もし、手話通訳者が同行した場合は、良かったら先生の隣に立たせてください。先生の表情を見ながら、同時に手話を見ることができます。

指文字

図は相手から見たものです



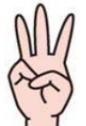
手話を覚えましょう 医療機関編



ん



を



わ



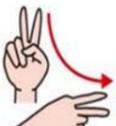
ろ



れ



る



り



ら

採血

左腕に、
右手3指の人差し指と中指をあて、
親指をゆっくりとあげる

どうしましたか？

右手ひとさし指を立て、
左右に振り首をかしげる

待つ

右手4指の背を
あごの下にあてる

風邪

右手こぶしを口にあて、
咳のしぐさをする

インフルエンザ

風邪の手形に小指を立てて
(指文字「い」)を表現する

薬

曲げた右手薬指で、
左手のひらに円を描くようにこする

食べる

左手のひらから、
右手ひとさし指と中指の2指を
口に運ぶ

前(時間)

顔のわきで立てた右手のひらを
後ろに向け、後方に動かす

後(時間)

顔のわきで立てた右手のひらを
前に向け、前方に動かす

お大事に

胸にあてた左手の甲に
右手のひらをつけてまるく撫でまわす

